

2012年 5月7日

各位

チャイナ・ボーチャー・エンバイロメンタル・ソリューションズ・テクノロ  
ジー（ホールディング）カンパニー・リミテッド  
代表取締役会長、総裁兼 CEO チャン・リーチェン  
（コード番号：1412） （東証1部）

問合せ先（中国語・英語） CFO ツアオ・シャオピン  
電話番号 0086-10-5878-2039

問合せ先（日本語・中国語） 日本事務所  
代表補佐 王 尚子  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-7-16  
ビュロー虎ノ門 1005号室  
03-3595-2008  
電話番号 0034-800-1-00070 (IR専用フリーダイヤル)

#### 当社連結子会社による排煙脱硝プロジェクト（EPC総請負）の受注に関するお知らせ

当社の連結子会社である北京博奇電力科技有限公司（中国北京市豊台区、代表者：チャン・リーチェン）（以下「北京博奇」といいます。）は、この度、国電長治熱電有限公司（以下「国電長治」といいます。）との間で、同社の国電長治熱電所（熱電所とは発電及びスチーム供給を一体化した施設を指します）の2基330MW石炭火力発電ユニット向けに排煙脱硝システムの設計、設備調達及び建設を提供する契約（以下「本契約」といいます。）を締結しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

#### 1. 契約締結の理由

本契約の相手方である国電長治は中国国電集团公司の完全子会社である国電華北電力有限公司（以下「国電華北電力」といいます。）と河北建設能源投資股份有限公司の共同出資により設立された大型発電及びスチーム供給を一体化した企業であります。国電華北電力の登録資本金は20億人民元で、中国国電集团公司の北京、天津、河北省、山西省、内モンゴル省の発電資産の経営管理、及び華北地方電力・熱エネルギー並びに関連プロジェクトの開発、運営を担っております。

本契約は北京博奇と中国国電集团公司との間における脱硝プロジェクトに関する初の協同業務であり、且つ完成済の発電所における脱硝プロジェクトであります。本契約の受注により北京博奇は脱硝事業のノウハウを蓄積することができ、事業能力の強化及び今後の

事業拡大に繋がると考えております。

## 2. 契約内容

- 当事者：北京博奇及び国電長治
- 契約概要：北京博奇が国電長治の2基330MW石炭火力発電ユニット向けに排煙脱硝システムの設計、設備調達及び建設を提供します。
- 契約金額：契約概要に規定された設備調達・サービス対価として、北京博奇が国電長治より9,398万人民元(約1,203百万円<sup>1</sup>)を受領します。
- 完工時間：2012年12月末までの予定

本プロジェクトの概要は下表の通り：

建設現場	中国山西省・長治市
契約形態	EPC 総請負（設計・建設・設備調達）
装置規模	2*330MW

## 3. 業績に与える影響

本契約の締結による売上は、当社の当期以降の収入に計上する予定であります。今後の業績に与える影響及びその詳細等につきましては、判明次第改めてお知らせ致します。

以 上

---

<sup>1</sup> 人民元の日本円への換算は、2012年5月2日付けの中国外貨管理局による公表換算レートである100円=7.8089人民元によります。